

令和6年度

# 神戸SDGs表彰 大賞・奨励賞・功労賞

12月20日（金） 神戸市役所

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



 神戸市

# 神戸SDGs大賞

神戸SDGs大賞はSDGsの達成に向けて革新的な活動を行い、功績が極めて顕著な方々に対してお贈りするものです。



## 兵庫運河の自然を再生するプロジェクト



構成団体：兵庫漁業協同組合  
兵庫運河を美しくする会  
兵庫運河・真珠貝プロジェクト  
兵庫・水辺ネットワーク  
神戸市立浜山小学校

豊かな里海をめざし、兵庫運河の自然を再生する取組を行うことで、環境保全や地域活性化を推進している。

活動開始時期 2013年～

活動内容等 まちの発展とともに汚染が進んだ兵庫運河を、ひとが働きかけ、手を入れることで、より生物多様性に富み、恵み豊かな「里海」へよみがえらせるため、趣旨に賛同する地域の団体がプロジェクトを発足し活動を開始した。

このプロジェクトでは、海のゆりかごと呼ばれる海草のアマモの移植やアサリの育成実験、地元の小学生と保護者で水質浄化に効果のある真珠貝を養殖する「兵庫運河・真珠貝プロジェクト」、運河全域における定期的な清掃活動等を行っている。また、調査や観察会の知見をもとに兵庫運河の生物をまとめた「兵庫運河の生きものたち」の冊子や、兵庫運河の変遷やプロジェクトの活動をまとめた「兵庫運河～命きらめく わたしたちの里海～」の冊子を作成し、近隣の小学校や住民に配布するほか、浜山小学校では兵庫運河の体験学習を取り入れた環境教育にも取り組んでいる。

これら構成団体の革新的かつ着実な活動は、運河の環境改善に資するとともに、生物多様性の回復やカーボンニュートラルの実現にもつながるものであり、SDGsの達成に向けた持続可能な都市の実現に大いに貢献している。



# 神戸SDGs奨励賞

神戸SDGs奨励賞はSDGsの達成に向けて先進的な活動を行い、今後の活躍が特に期待される新進気鋭の方々に対してお贈りするものです。



## SHARE WOODS. (シェアウッズ)



木にまつわるあらゆるプレーヤーをつなぐ木材コーディネーターとして、六甲山の伐採木をはじめとする神戸市産木材に多様な価値を与えている。

活動開始時期 2013年～

活動内容等 「木材価値を創造するコミュニティ」として、神戸市産木材の活用の可能性を感じ、2013年に設立した。地域の資源を地域で活用し、木材や森林の価値を高めることを目指して、クリエイター、加工事業者、森林所有者、行政担当者などと効果的に連携しながら、山、製材、加工、製造、販売まですべてを見る木材コーディネーターとして、広葉樹をはじめとする資源やプレーヤーのマッチングに取り組んでいる。

六甲山材や街路樹材を活用した商品を作成し、多くの人を訪れる市役所1号館ロビーや神戸阪急などへ提供しているほか、Tシャツ、廃材クリスマスツリー、六甲山スギのクラフトビール等、森林資源の新たな活用・アップサイクル等にも取り組んでいる。

近年新たな取組として、兵庫区の造船所跡を再生した家具職人の活動拠点「MAR\_U」、北区の丸太や木材の集積拠点「シェアドバ」を整備し、木材を身近に感じられる場所を創出している。

これらの先進的な活動は、SDGsの達成に向けた持続可能な都市の実現に大いに貢献している。



# 神戸SDGs功労賞

神戸SDGs功労賞はSDGsの達成に向けて長年にわたり活動し、功績が顕著な方々に対してお贈りするものです。



## 特定非営利活動法人PVネット兵庫グローバル



都市型小水力発電を設置し、その周辺の里山整備や地域での環境教育に取り組むことにより、脱炭素地域づくりを推進している。

活動開始時期 2012年～

活動内容等 法人設立以降、持続可能な地域社会の実現をテーマとしたフォーラムを継続的に開催している。

2016年～2021年の6年をかけて、灘区内の六甲川沿いに小水力発電所を設置。その発電設備の周辺を『学びの場』『憩いの場』とすべく、敷地内を里山林として整備し、里山整備の参加者や見学者とともに、里山林の資源を活かしたイベントを開催するなど地域の活性化にも力を入れている。

これらの長年にわたる活動は、SDGsの達成に向けた持続可能な都市の実現に貢献している。



## 社会福祉法人木の芽福祉会 御影倶楽部



福祉的就労として、「白鶴酒造」の酒パックの工場損紙を再生し、手すきの紙にする事業を行い、環境課題と福祉的就労の双方にアプローチした事業を実現している。

活動開始時期 2003年～

活動内容等 法人設立以降、紙すきの授産事業を続け、2007年に就労継続支援B型事業所として指定を受けた。2011年からは、同じ地域にある酒造会社「白鶴酒造」から酒パックを譲り受け、資源循環と福祉を掛け合わせたユニークな活動をおこなっている。酒パック再生だけでなく、木くずや糸などの廃材を混ぜ込んだオリジナルの手すき紙を製造販売している。

また、積極的にイベントへの出店やワークショップの開催、出張授業、施設での体験学習の受け入れをするなど、障害をもつ人たちの社会とのつながりの醸成や、地元での持続可能な事業の発展に貢献している。

これらの長年にわたる活動は、SDGsの達成に向けた持続可能な都市の実現に貢献している。